



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長／ K. R. ラビンドラン
2690地区ガバナー／ 佐藤 芳郎

会長／ 河原 治子 副会長／ 田中 浩史
幹事／ 清原 正幸 会 計／ 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816

URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
8月27日	第2690地区ガバナー 佐藤 芳郎 様	ガバナー公式訪問 大社RC・平田RC合同例会
9月3日	公益財団法人 いづも財団 事務局次長 山崎裕二 様	杵築富くじ興行とその経済効果
9月10日	会 員 大谷 厚郎	小泉八雲の愛弟子 「大谷繞石」について

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
45	31	14 (4)	75.61 %	— %

■欠席者 ■

大谷良／来間／石原輝／園山／山口／小松／加藤昇／三好
恒松／園 (山根／牧野／木村／田中久)

■来訪者 ■

佐藤芳郎ガバナー ・ 川野壮一随員幹事

■メイクアップ ■

8/26 大島卓・福田(大社)

■次回例会受付当番 ■

(9月10日) 大谷厚郎／福田磨寿穂／原 孝士

(9月17日) 三好洋平／飯塚大幸／堀江卓男

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 9/28 12/14 12/28(休) 1/4(休)	松江南 8/31
火	出雲 12/29(休)	松江しんじ湖 9/1
水	大社	松江
木		松江東 8/27 9/24
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

国際ロータリー2690 地区ガバナー 佐藤芳郎様、随員幹事 川野壮一様、お2人をお迎えして大社・平田クラブ合同での公式訪問例会です。

10時から平田クラブの会長・幹事との懇談会、11時からは大社クラブの会長・幹事との懇談会が行われ、休む間もなくお話に入られ、佐藤ガバナーのお元気にあられた優しいお気遣いとお人柄に触れながら、地区のあり方、方針、いかにしてスムーズに活動を進めて行くのか、など学びました。

今、世界は何となく騒がしくなっております。

私達ロータリアンは何よりも「世界平和」を願っています。

世界中の人々が“打たれても 打ち返しをしない”という気持ちを持って争いは起きないはず。きれいごとでしょうか・・・。

最後になりましたが、大社ロータリークラブの皆様、沢山のご出席をいただき感謝を申し上げます。

■幹事報告 ■

1. 例会変更

松江しんじ湖 RC 9/1(火) → 8/31(月)

松江4RC 合同例会(夜の例会)

ビジター受付 12:00～12:30 すいてんかく

2. 地区大会最終々切(変更・追加等)が8月31日となっておりますので、お申込み下さい。
3. 出雲中央 RC より、卓球大会参加へ再度のご案内がありました。
9/27(日) カミアリーナ 9:00 開会
9/26(土) 18:30～ 前夜祭 ニューウェルシティ出雲
ご希望の方 事務局まで

■バナー交換 ■



■スマイル ■

佐藤芳郎ガバナーよりスマイルを頂きました。

全 員 (佐藤芳郎ガバナーの公式訪問を喜んで)

■スピーチ・例会行事 ■

ガバナー公式訪問 大社RC・平田RC合同例会

「ガバナーメッセージ ～ ガバナー公式訪問に当たって ～ 」

第2690地区 2015-16年度ガバナー 佐藤 芳郎 様



私は、本年1月に K. R. ラビンドラン2015－16年度RI会長が招集した国際協議会に、地区ガバナー就任準備のために本会議やグループ討論等の一週間にわたる多彩な行事へ出席して参りました。公式訪問ではその内容をロータリアンの皆様にしっかりお伝えし、ロータリー活動に生かしていただくことが、私に課せられた責務と存じております。

K. R. ラビンドランRI会長は、国際協議会初日に2015－16年度RIテーマを「Be a gift to the world（世界へのプレゼントになろう）」と発表されました。「人間は生まれてから多くのものを授かり、また手に入れている。人間は死ぬまでの限られた間に、それらをお返ししなくてはならない。ロータリーメンバーは自分の能力・才能・リーダーシップ等を最大限生かして2015－16年度で、金や物を贈るだけでなく、自分の時間を費やして、自ら手を差し伸べて、世界を豊かにするためのGIFT（プレゼント）に自分自身がなくてはならない」との主旨の講演をされました。

そして、GIFTの第1として「ポリオ絶滅」を挙げられ、25年前には世界125カ国で毎日1000人以上の患者が発生していたけれど、2014年には3カ国で1年間に333症例にまで減少する成果を上げていて、「あと少し(This close)」で撲滅できる。ポリオに罹って体の自由を奪われる子供のいないポリオ・フリーの世界を実現することは、紛れもなく将来の子供たちへの大きなGIFTになる。また、それ以外の分野でも地域の現況をしっかりと分析して、様々なGIFTのアイデアを見つけて欲しい。高価でない、あまりにつまらない、少量でしかない、とるに足らない等と思いこんでためらう必要はない。それよりも精一杯、真心を込めたGIFTは必ず受け取る人が高く評価して、感謝してくれるものだから、直ちに実践し始めることこそが重要であると、結ばれました。

また、2015－16年度の他の重点項目として、「職業分類を尊重した上での増強」、「公共イメージ向上(BrandingとRepositioning)」、「R財団へ寄付増進」と「IT積極活用」を挙げられ、これらの実現には“GIFT”と同様に困難を伴うかもしれないが、解決策を探して前進しなくてはならない。1年間は短いけれど、二度と来ないこの年を大切に、今こそ実践の時であると強調されました。

ポール・ハリスも「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、私たちは常に進化し、時には革命的にならなくてはならない」と言っておりますが、第2世紀を迎えたロータリーは、今後のあるべき姿を懸命に模索中であると同時に、それに向けて大きく進化しつつあります。この観点から、RIとR財団はポリオ撲滅に加えて、会員増強、寄付増進、ロータリーの認知度の向上等を唱えて奉仕団体としての総合力強化を進めようとしております。併せて積極的なIT活用でロータリー・クラブセントラルの利用をお願いして、情報一元化・迅速化と本部の経費節減を達成しようとしています。何卒、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、私はPETSにおいて「あいことばはEnjoy Rotary」を提唱させていただきました。ご存じのように1989－90年度のRIテーマは「Enjoy Rotary」でした。入会直後だった私は、変な標語だな？せっかく入会したけどロータリーは楽しくないのかな？と疑問に思いました。それから20数年経って、やっぱり「Enjoy Rotary」を取り上げるとは思いませんでしたが、私のまわりのロータリー会員の中にはロータリーを積極的に楽しもうとしない会員を多数見受けまします。せっかく会費をお払いになっているのに勿体ないことだと思います。

1968－69年度東ヶ崎RI会長は「ロータリーに見物席はない」と語られたそうです。是非、皆様方がロータリー活動に積極的に「参画」し、「相互理解」が進み、ロータリーを「楽しみ」、奉仕を「実践」して、ロータリーの「良さ」を実感して、最終的には「ロータリーを好き」になっていただきたいと思います。「ロータリーを好き」になっていただければ、必ずやRIテーマの実践に邁進され、お友達をお誘いになり、国際ロータリーとロータリー財団の事業に共感して浄財のご寄付をしていただけるものと確信しております。

内外のロータリーの先輩方から「ロータリーは人生を変える事ができる」との言葉をよく聞きます。二度と来ないこの年度が、地区内ロータリアンの御一人御一人にとって「人生を変える」きっかけとなり、「記憶に残るよいロータリー年度」となることを、心より祈念申し上げます。

(配付資料より)

「地区大会のご案内」 随行幹事 川野 壮一 様



■■■■ 会長謝辞 ■■■■

大社 RC 会長 北島建孝 様

佐藤ガバナー、又、川野様、今日はお忙しい中、平田・大社両クラブによるご出かけ下さいました。私達はい、自分達の所属のクラブ単位での視線で物事を考えがちなのですが、ガバナーのより広い視点でのお話を聞き、ロータリーに対して認識を新たにしたい次第です。今日のお話を糧に、これからも各クラブの活動に努力していきたいと思ひます。ご訪問クラブは未だ半数程あるようですが、呉々もお身体を大切に、益々ご活躍下さるようお祈りし、簡単ですが謝辞とさせていただきます。有難うございました。

